議第８４号

令和８年度

天 草 市 病 院 事 業 会 計 補 正 予 算 書

（ 第 ２ 号 ）

令和８年度天草市病院事業会計補正予算（第２号）

（総　則）

第１条　令和８年度天草市の病院事業会計補正予算（第２号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第２条　令和８年度天草市病院事業会計予算第３条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（ 科　　目 ）	（ 既決予定額 ）	（ 補正予定額 ）	（ 計 ）
	収　　入		
第１款 病院事業収益	4,280,350 千円	14,156 千円	4,294,506 千円
第２項 医 業 外 収 益	1,004,051 千円	14,156 千円	1,018,207 千円
	支　　出		
第１款 病院事業費用	4,403,489 千円	14,156 千円	4,417,645 千円
第１項 医 業 費 用	4,357,433 千円	14,156 千円	4,371,589 千円

令和８年９月１５日提出

天草市長　馬場　昭治

令　和　８　年　度

病院事業会計補正予算（第２号）に関する説明書

目　　次

1	令和8年度天草市病院事業会計補正予算（第2号）実施計画	・・・・・・・・	5
2	令和8年度天草市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	・・・・・・・・	6
3	令和8年度天草市病院事業予定貸借対照表	・・・・・・・・	7
4	令和8度天草市病院事業会計に関する注記	・・・・・・・・	9

令和８年度天草市病院事業会計補正予算（第２号）実施計画

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収　　入

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備　　考
１ 病 院 事 業 収 益			4,280,350	14,156	4,294,506	
	２ 医 業 外 収 益		1,004,051	14,156	1,018,207	
		７ その他医業外収益	17,987	14,156	32,143	保険金

支　　出

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備　　考
１ 病 院 事 業 費 用			4,403,489	14,156	4,417,645	
	１ 医 業 費 用		4,357,433	14,156	4,371,589	
		３ 経 費	714,203	14,156	728,359	損害賠償金・弁護士費用

令和８年度天草市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

（単位:千円）

	令和８年度 予定額
Ⅰ 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純損益	△ 123,139
減価償却費	401,320
資産減耗費	3,713
長期前払消費税償却	1,658
引当金の増減額（△は減少）	4,866
長期前受金戻入額	△ 251,616
受取利息及び配当金	△ 20,685
支払利息及び企業債取扱諸費	13,411
未収金の増減額（△は増加）	0
たな卸資産の増減額（△は増加）	0
未払金の増減額（△は減少）	0
その他流動負債の増減額（△は減少）	0
小計	29,528
利息及び配当金の受取額	20,685
利息の支払額	△ 13,411
業務活動によるキャッシュ・フロー	36,802

	令和８年度 予定額
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 129,490
一般会計負担金による収入	175,174
他会計補助金による収入	0
県補助金による収入	9,924
投資活動によるキャッシュ・フロー	55,608
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債の借入による収入	85,800
企業債の償還による支出	△ 357,869
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 272,069
Ⅳ 資金増加額（Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ）	△ 179,659
Ⅴ 資金期首残高	1,318,179
Ⅵ 資金期末残高	1,138,520

令和８年度天草市病院事業予定貸借対照表

（令和９年３月３１日）

資　産　の　部

1. 固定資産				
(1) 有形固定資産	千円	千円	千円	千円
イ 土地		599,925		
ロ 建物	5,814,686			
減価償却累計額	3,403,301	2,411,385		
ハ 建物附属設備	2,033,984			
減価償却累計額	1,398,564	635,420		
ニ 構築物	254,630			
減価償却累計額	209,094	45,536		
ホ 車両	57,652			
減価償却累計額	36,082	21,570		
ヘ 器械及び備品	2,698,022			
減価償却累計額	1,980,932	717,090		
有形固定資産合計			4,430,926	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		860		
無形固定資産合計			860	
(3) 投資その他の資産				
イ 投資有価証券		2,500,000		
ロ 長期前払消費税	59,879			
減価償却累計額	44,957	14,922		
投資合計			2,514,922	
固定資産合計				6,946,708
2. 流動資産				
(1) 現金預金			1,138,520	
(2) 未収金		488,030		
貸倒引当金		△ 9,533	478,497	
(3) 貯蔵品			38,821	
流動資産合計				1,655,838
資産合計				8,602,546

負債の部			
3. 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等企業債		1,094,627	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金		1,043,915	
固定負債合計			2,138,542
4. 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等企業債		350,648	
(2) 未払金		119,204	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	140,433		
ロ 法定福利費引当金	25,595		
引当金合計		166,028	
(4) その他流動負債			
イ 預り金		1,401	
流動負債合計			637,281
5. 繰延収益			
(1) 長期前受金		3,198,457	
(2) 収益化累計額		△ 1,913,590	
繰延収益合計			1,284,867
負債合計			4,060,690
資本の部			
6. 資本金			
(1) 自己資本金		3,538,961	
資本金合計			3,538,961
7. 剰余金			
(1) 資本剰余金		0	
(2) 利益剰余金			
イ 減債積立金	0		
ロ 当年度未処分利益剰余金	1,002,895		
利益剰余金合計		1,002,895	
剰余金合計			1,002,895
資本合計			4,541,856
負債資本合計			8,602,546

令　和　８　年　度　天　草　市　病　院　事　業　会　計　に　関　す　る　注　記

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1．固定資産の減価償却の方法

一　固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。

二　有形固定資産の耐用年数は、地方公営企業法施行規則（以下「施行規則」という。）別表第2号を適用している。

2．引当金の計上方法

一　退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、退職給付引当金設定額の算定については、年度末に全職員が自己の都合で退職するものと仮定した場合をもって支給すべき退職手当の総額とする簡便法により算定した額を計上している。

なお、目的使用による取崩しにおいては、天草市に発生する当事業年度退職手当のうち、病院事業在職期間相当分に係る負担額を天草市に対して支払うことで天草市と協議のうえ、当年度における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

二　賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当等の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

また、賞与引当金及び法定福利費引当金の算定については、天草市職員の給与に関する条例第２４条及び第２７条の規定に基づき、期末勤勉手当基準日である6月１日及び１２月１日から要支給額を算定している。

三　貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、当年度末における回収不能見込額を計上している。

また、貸倒引当金の算定については、患者未収金を一般債権として認識し、直近5ヶ年の貸倒実績率平均値で回収不能見込額を算定している。

3．消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式によっている。

（予定貸借対照表等に関する注記）

1．企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、６９４，８７０千円である。

（その他の注記）

1．引当金の目的使用による取り崩しについて

一　退職給付引当金

当年度において、退職手当として３７，２２３千円を支給するため、退職給付引当金３７，２２３千円を使用する。

二　賞与引当金

当年度において、期末手当及び勤勉手当として４５５，４９６千円を支給するため、賞与引当金１３４，９０２千円を使用する。

三　法定福利費引当金

当年度において、法定福利費として４３８，９９９千円を支給するため、法定福利費引当金２４，５４７千円を使用する。